

じゅう よう じ こう せつ めい しょ
重 要 事 項 説 明 書

なかもずホーム2

ヴィラージュあゆみ (きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助)

この「重要事項説明書」は、当事業所とサービス利用契約の締結を希望される方に対して、社会福祉法第76条及び「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく指定障害福祉サービスの事業所等の人員、設備及び運営に関する基準（平成18年厚生労働省令171号）第9条の規定に基づき、当事業所の概要や提供するサービスの内容、契約を締結する前に知っておいていただきたいことを事業者が説明するものです。

1 共同生活援助サービスを提供する事業者について

事業者名称	社会福祉法人 ころの窓
代表者氏名	理事長 田中 研吾
所在地 (連絡先)	堺市東区日置荘西町8丁1番1号 事務局 電話話：072-286-2260 F A X：072-286-2268
法人設立年月日	2003（平成15）年10月1日

2 ご利用者へのサービス提供を担当する事業所について

(1) 事業所の所在地等

事業所名称	ヴィラージュあゆみ なかもずホーム2
サービスの 主たる対象者	知的障がい者 精神障がい者
堺市指定 事業所番号	共同生活援助助 2726500040号（平成18年10月1日指定）
管理者	金野恵美子
サービス管理責任者	金野恵美子、石井啓史、西尾智樹
主たる事業所 所在地及び 住居所在地	(主たる事業所所在地) 堺市東区大美野165-3番地3-105 (住居所在地) 堺市北区中百舌鳥町2丁 308-1
連絡先 相談担当者名	電話・F A X：072-286-2260 金野恵美子
利用定員	5名
開設年月日	2014（平成26年）年4月1日

じぎょう もくてき うんえいほうしん
 (2) 事業の目的および運営方針

じぎょう もくてき 事業の目的	りようしゃ いしおよ じんかく そんちよう つね とうがいりようしゃ たちば 利用者の意思及び人格を尊重して、常に当該利用者の立場に たったてきせつ していきようどうせいかつえんじよ ていきよう かくほ 立った適切な指定共同生活援助の提供を確保するとともに、 ちてきしょうがいしゃ ちいきせいかつ じりつ む しえん 知的障害者の地域生活への自立に向けての支援すること。
うんえいほうしん 運営方針	にゆうきよしゃ ちいきしゃかい ゆた じりつ せいかつ しえん 入居者が地域社会で豊かに、自立した生活ができるよう支援して いく。

きようどうせいかつじゆうきよ こうぞう せつび
 3 共同生活住居の構造・設備について

こうぞう
 (1) 構造

こう 構	ぞう 造	もくぞう かいだて 木造2階建
しきち めんせき 敷地面積		397.08 ^{へいほうめーとる} m ²
のべゆか めんせき 延床面積		291.09 ^{へいほうめーとる} m ²

せつび
 (2) 設備

せつび しゅるい 設備の種類	へやかず 部屋数	び 備	こう 考
きよしつ 居室	しつ 5室	きよしつ ^{へいほうめーとる} 居室A 9.00 m ²	しゅうのう ^{へいほうめーとる} 収納スペース 1.67 m ²
リビング ダイニング	しつ 1室		^{へいほうめーとる} 28.38 m ²
だついしつ 脱衣室	しつ 1室		^{へいほうめーとる} 4.31 m ²
トイレ	しつ 2室	トイレ1 ^{へいほうめーとる} 1.69 m ² トイレ2 ^{へいほうめーとる} 1.67 m ²	
よくしつ 浴室	しつ 1室		^{へいほうめーとる} 3.2 m ²
スタッフルーム	しつ 1室		^{へいほうめーとる} 4.75 m ²

しよくいんたいせいとう
4 職員体制等について
 かくしよくしゆ しよくむ ないよう
(1) 各職種の職務の内容

職 種	職 務 内 容
管 理 者	<p>かんりしや しよくいん かんり していきようどうせいかつえんじょ りよう もう こみ かかる 管理者は、職員の管理、指定共同生活援助の利用の申し込みに係る ちょうせい ぎょうむ じっしじょうきよう はあく その た かんり いちげんてき 調整、業務の実施状況の把握その他の管理を一元的に行うとともに、 ほうれいとう きてい していきようどうせいかつえんじょ じっし かん じぎょうしよ 法令等において規定されている指定共同生活援助の実施に関し、事業所 しよくいん たいしじゆんしゆ ひつよう しきめいれい おこな の職員に対し遵守させるため必要な指揮命令を行います。</p>
サービス管理責任者	<p>てきせつ ほうほう りようしや ゆう のうりよく お かんきようおよ (1) 適切な方法により、利用者の有する能力、置かれている環境及び にちじょうせいかつぜんばん じょうきようとう ひよつか つう りようしや きぼう せいかつ くだい 日常生活全般の状況等の評価を通じて利用者の希望する生活や課題 とう はあく い か おこない りようしや じりつ 等の把握（以下「アセスメント」という。）を行い、利用者が自立した にちじょうせいかつ いとなむ しえん うえ てきせつ しえんないよう 日常生活を営むことができるように支援する上での適切な支援内容を けんとう 検討します。</p> <p>およ しえんないよう けんとうけつか もと じぎょうしよ ていきよう (2) アセスメント及び支援内容の検討結果に基づき、事業所が提供する していきようどうせいかつえんじょいがい ほけんいりよう また た ふくし 指定共同生活援助以外の保健医療サービス又はその他の福祉サービス とう れんけい ふく りようしや せいかつ たい いこう そうごうてき しえん ほうしん 等との連携も含めて、利用者の生活に対する意向、総合的な支援の方針、 せいかつぜんばん しつ こうじょう くだい していきようどうせいかつえんじょ もくひよう 生活全般の質を向上させるための課題、指定共同生活援助の目標 および たっせいじき していきようどうせいかつえんじょ ていきよう うえ りゆういじこうなど 及びその達成時期、指定共同生活援助を提供する上での留意事項等を きさい きょうどうせいかつえんじょけいかく げんあん さくせい 記載した共同生活援助計画の原案を作成します。</p> <p>きょうどうせいかつえんじょけいかく げんあん ないよう りようしや たい せつめい ぶんしよ (3) 共同生活援助計画の原案の内容を利用者に対して説明し、文書により りようしや どうい え うえ さくせい きょうどうせいかつえんじょけいかく きさい しよめん 利用者の同意を得た上で、作成した共同生活援助計画を記載した書面 りようしや こうふ を利用者に交付します。</p> <p>きょうどうせいかつえんじょけいかく さくせいご きょうどうせいかつえんじょけいかく じっしじょうきよう はあく (4) 共同生活援助計画作成後、共同生活援助計画の実施状況の把握 りようしや けいぞくてき ふくむ おこな （利用者についての継続的なアセスメントを含む。）を行うとともに、 すく かげつ かいじょう きょうどうせいかつえんじょけいかく みなお おこな ひつよう 少なくとも6ヶ月に1回以上、共同生活援助計画の見直しを行い、必要 おう きょうどうせいかつえんじょけいかく へんこう に応じて共同生活援助計画を変更します。</p> <p>りようもうしこみしや りよう さい しょう ふくし ぎょうしやとう たい (5) 利用申込者の利用に際し、障がい福祉サービス事業者等に対する しょうかいとう りようもうしこみしや しんしん じょうきよう じぎょうしよいがい 照会等により、利用申込者の心身の状況、事業所以外における していしょう ふくし とう りようじょうきようとう はあく 指定障がい福祉サービス等の利用状況等を把握します。</p> <p>りようしや しんしん じょうきよう お かんきょうとう て りようしや じりつ (6) 利用者の心身の状況、置かれている環境等に照らし、利用者が自立 にちじょうせいかつ いとなむ ていきてき けんとう した日常生活を営むことができるよう定期的に検討するとともに、 じりつ にちじょうせいかつ いとなむ みと りようしや たいし 自立した日常生活を営むことができると認められる利用者に対し、 ひつよう しえん おこな 必要な支援を行います。</p> <p>た しよくいん たい ぎじゆつしどうおよ じよげん おこな (7) 他の職員に対する技術指導及び助言を行います。</p>

しよくしゆ種 職	しよくむないよう 職務内容
せいかつしえんいん 生活支援員	せいかつしえんいん しよくじ ていきよう せいかつじよう そうだんおよびにゆうよくとう かいごとう 生活支援員は、食事の提供、生活上の相談及び入浴等の介護等について、前号に規定する世話人と協同して、適切に援助します。
やかんしえんいん 夜間支援員	やかんしえんいん しゆうしんじゆんび かくにん ねがえり はいせつとう しえん おこな 夜間支援員は、就寝準備の確認、寝返りや排泄等の支援を行うとともに、緊急時の対応を行います。

しよくいんはいち
(2) 職員配置

しよくしゆ種 職	いんずう 員数	じょうきん 常勤		ひじょうきん 非常勤		び 備	こう 考
		せんじゆう 専従	けんむ 兼務	せんじゆう 専従	けんむ 兼務		
か ん り し ゃ 管 理 者	1		1				
かんりせきにんしゃ サービス管理責任者	3		3				
せ わ に ん 世 話 人	9		3		6		
せいかつしえんいん 生活支援員	7		3		4		
やかんしえんいん 夜間支援員	7		3		4		

きんむたいけい
(3) 勤務体系

しよくしゆ種 職	きんむたいけい 勤務体系
か ん り し ゃ 管 理 者	げつ にち ど 月～日 (土) 8:30～17:00
かんりせきにんしゃ サービス管理責任者	げつ にち ど 月～日 (土) 8:30～17:00
せ わ に ん 世 話 人	げつ にち 月～日 6:30～9:30 16:00～20:00
せいかつしえんいん 生活支援員	げつ にち 月～日 6:30～9:00 16:00～20:00
やかんしえんいん 夜間支援員	げつ にち 月～日 20:00～6:30

5 提供するサービスの内容及び料金および利用者負担額について

(1) 提供するサービスの内容

サービスの種類	サービスの内容
<p>共同生活援助 計画の作成</p>	<p>利用者の意向や心身の状況等のアセスメントを行い、生活全般の質を向上させるための課題や目標、支援の方針等を記載した共同生活援助計画を作成します。</p>
<p>利用者に対する相談</p>	<p>利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行います。</p>
<p>食事の提供</p>	<p>食材宅配サービスより提供される献立を世話人が調理を行う他、栄養と各人の嗜好を考えて、バラエティーに富んだ献立を工夫し、提供します。(食材料費及び食事に係る水道光熱費は対象外サービスです。)</p>
<p>健康管理・ 金銭管理の援助</p>	<p>・生活支援員・世話人等により観察、疾病予防、健康管理を行います。緊急時には必要により、主治医あるいは協力医療機関等に責任をもって引き継ぎます。また、利用者が外部の医療機関に通院する場合には、その付き添い等について配慮します。 ・生活費の管理方法や使用方法等について必要に応じて相談支援を行います。</p>
<p>余暇活動の支援</p>	<p>地域商店への単独買い物等を支援し、自主性を育てるとともに、余暇活動として地域行事の情報を提供し、参加を促進します。</p>
<p>緊急時の対応</p>	<p>サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先にも連絡します。</p>
<p>日中活動の場等との連絡・調整</p>	<p>日中、他のサービスを利用する場合、また職場に通勤する場合等に、必要に応じてサービス提供事業者や職場等と連絡・調整を行います。</p>
<p>財産管理等の 日常生活に必要な援助</p>	<p>食事、排泄、入浴、着替え、整容等について日常生活に必要な援助を行うとともに、財産管理に支援が必要な利用者について、成年後見制度の利用を促進するなど必要な援助を行います。</p>
<p>夜間における 支援</p>	<p>夜間において支援を行うものを配置し、就寝準備の確認、寝返りや排泄等の支援を行うとともに、緊急時の対応を行います。</p>
<p>体験利用に おける支援</p>	<p>契約を希望されている方に、生活上の不安を解消等を目的として、正式な契約締結前に「体験利用」として支援を行います。</p>

りょうきん
(2) サービス料金

りょうりょうきん じひょう たんい えん
利用料金は、次表のとおりです。 1単位=10.8円

	くぶん 区分6	くぶん 区分5	くぶん 区分4	くぶん 区分3	くぶん 区分2	くぶん 区分1以下
りょうりょう 利用料	えん 6,480円	えん 4,925円	えん 4,018円	えん 3,208円	えん 2,030円	えん 1,847円
りょうしゃふたながく 利用者負担額	えん 648円	えん 492円	えん 402円	えん 321円	えん 203円	えん 185円

たいけんりょう ばあい じひょう
※体験利用の場合は、次表のとおりです。

	くぶん 区分6	くぶん 区分5	くぶん 区分4	くぶん 区分3	くぶん 区分2	くぶん 区分1以下
りょうりょう 利用料	えん 7,744円	えん 6,145円	えん 5,195円	えん 4,428円	えん 3,132円	えん 2,948円
りょうしゃふたながく 利用者負担額	えん 774円	えん 615円	えん 519円	えん 443円	えん 313円	えん 295円

ていきょう りょうきん りょうしゃふたながく
＜提供するサービスの料金とその利用者負担額について＞

ていきょう こうせいろうどうしやう こくじ たんか りょうりょう はっせい
提供するサービスについて、厚生労働省の告示の単価による利用料が発生します。

りょうしゃふたん げんざい りょう しよとく ちやくもく し く み わり ていりつふたん しよとく
利用者負担は現在、サービス量と所得に着目した負担の仕組み（1割の定率負担と所得に
おうじたふたんじょうげんげつがく せつてい
応じた負担上限月額の設定）となっています。

ていりつふたん じつびふたん ていしよとく ほう はいりよ けいげんさく こう
定率負担、実費負担のそれぞれに、低所得の方に配慮した軽減策が講じられています。

しやう ふくし ていりつふたん しよとく おう ふたんじょうげんげつがく せつてい つき りょう
※障がい福祉サービスの定率負担は、所得に応じて負担上限月額が設定され、ひと月に利用
したサービス量にかかわらず、それ以上の負担は生じません。

かいごきゆうふひなど じぎやうしや だいりじゆりやう おこな りょうしや しやうかんばらい きほう ばあい
※介護給付費等について事業者が代理受領を行わない(利用者が償還払いを希望する)場合
は、介護給付費等の全額をいったんお支払いいただきます。この場合、「サービス提供証明書」
こうふ 「りょうしゆうしよ」 そ す しちやうそん かいごきゆうふひなど しきゆう りょうしやふたん
を交付しますので、「領収書」を添えてお住まいの市町村に介護給付費等の支給(利用者負担
がく のぞ しんせい
額を除く)を申請してください

かさんこうもく
【加算項目】

じぎやうしよ たいせい かひやう りょうきん かさん
①事業所がとっている体制により、下表のとおり料金が加算されます。

かさんこうもく 加算項目	じやうけんとう 条件等	りょうりょう 利用料			りょうしゃふたながく 利用者負担額	ないよう 内容
		くぶん 区分2 以下	くぶん 区分3	くぶん 区分4以上		
やかんしえんとう 夜間支援等 たいせいかさん 体制加算	にんはく 10人泊	えん 972円	えん 1220円	えん 1458円	左記の1割	やかん れんらく しえんたいせい かくほ 夜間の連絡・支援体制が確保さ ばあい りょう1にち れていた場合、利用1日につき かさん 加算されます。
	にんはく 9人泊	えん 1069円	えん 1339円	えん 1609円		
	にんはく 8人泊	えん 1209円	えん 1512円	えん 1814円		

	にん 7人	えん 1382円	えん 1728円	えん 2074円	
	にんはく 6人泊	えん 1609円	えん 2,020円	えん 2,419円	
	にんはく 5人泊	えん 2128円	えん 2419円	えん 2905円	
	にんはく 4人泊	えん 2,419 円	えん 3,024円	えん 3,629円	
	にんはく 3人泊	えん 3,229 円	えん 4,028円	えん 4,838円	
	にんはく 2人泊 い か 以下	えん 4,828 円	えん 6,048円	えん 7,258円	
ふくしせんもんしよくいん 福祉専門職員 はいちとうかさん 配置等加算	じょうけん 条件 I	えん 108円			左 記 の 1 割 り
	じょうけん 条件 II	えん 75円			
	じょうけん 条件 III	えん 43円			
じょうけん じょうけん (条件 I)(条件 II) せいかつしえんいん ゆうしかくしゃ 生活支援員のうち、有資格者が いってわりあいじょうばあい りょう にち 一定割合以上場合、利用1日につ き加算されます。 じょうけん (条件 III) せいかつしえんいん きんむけいたい 生活支援員のうち、勤務形態が じょうきん ばーせんと また 常勤のものが75%、又は きんぞくねんすう ねんいじょう 30 勤続年数が3年以上のものが30 ばーせんと こえる ばあい りょう にち %を超える場合、利用1日 につき加算されます。					

じぎょうしょ たいおう ないよう かひょう りょうきん かさん
 ②事業所がとった対応の内容により、下表のとおり料金が加算されます。

につちゆうしえん 日中支援 かさん 加算 II	たいしやうしや 対象者 1名	くぶん 区分4~6	えん 5,821円	左 記 の 1 割 り	につちゆうかつどう 日中活動サービスの支給決定を うけて りょうしやまた しゅうろう 受けている利用者又は就労している りょうしや しんしん じょうきょうどう とうがい 利用者が、心身の状況等により当該サ どう りょう ひつよう ービス等を利用できない場合に必要 なしえん おこな りょう にち 支援を行ったとき、利用1日につき加算 されます。
		くぶん い か 区分3以下	えん 2,916円		
	2名以上 たいしやうしや 対象者	くぶん 区分4~6	えん 2,916円		
		くぶん い か 区分3以下	えん 1,458円		
じゅうどうしょうがいしやしえんかさん 重度障害者支援加算		くぶん 区分4~6	えん 3,888円	左 記	しょうがいしえんくぶん いじょう とくてい きじゆん 障害支援区分4以上であって、特定の基準 みた すりょうしやたい つうじょう かいごたいせい を満たす利用者対して、通常の介護体制に

	くぶん い か 区分3以下	えん 1,944円	くわえて 加えて、より手厚いサービスを提供した ばあい りょう にち かさん 場合、利用1日につき加算されます。
--	------------------	--------------	---

6 その他の費用について

ない 内	よう 容	りょう 料	きん 金
や ち ん 家 賃		げつがく えん 月額 38,000円	
こうねつすいひ 光熱水費		とうげつしょうじつせき たい 当月使用実績に対して、実費を翌月に精算・請求となり ます。	
にちようひんひ 日用品費		さんこう こうねつすいひやく えん にちようひんひ えん 参考：光熱水費約10,000円・日用品費約3,000円 ※共用部分 居室分を含みます。	
しょくざいりょうひ 食 材 料 費		ちようしょくやく えん 朝食約250円 ちゆうしょくやく えん 昼食約350円 ゆうしょく やく えん 夕食約650円	とうげつしょうじつせき たい じっぴ 当月使用実績に対して、実費 よくげつ せいさん せいきゆう を翌月に精算・請求となり ます。
しゅうぜんひ 修 繕 費		ぜんねん どしゅうぜんじつせき たい ※ ¹ 前年度修繕実績に対して、月割精算いたします。	つきわりせいさん
かざいほけんりょう ※ ² 家財保険料		げつがく えん れいわ ねんどりょうりつさんてい 月額2,690円（令和5年度料率算定による） ねんかんほけんりょう とうぶんそうとうがく つきごと しはらい いただ 年間保険料12等分相当額を月毎にお支払い頂きます。	
りょう キャンセル料		しょくじ はやめ ねが いた 食事のキャンセルは、早目をお願い致します。 ゆうしょく ぜんしゅう げつようび れんらく ねが 夕食のキャンセルは、前週の月曜日まで連絡をお願 いた きげん す ゆうしょくだいじっぴ えん い致します。期限が過ぎますと夕食代実費(650円)を ちようだい 頂戴します。	

※¹但し、修繕実績額により、次年度の月割負担額が10,000円を越える場合は、10,000円を限度額とし、残額は次々年度に繰越させていただきます。ご利用者の責めに帰する共有設備の破損等については、加入保険（AIG等）による賠償をお願いする場合があります。

※²家財保険料は、火災・風水害等による、グループホーム内の家具等への損害に備えご加入をおすすめしています。

この他、個別の事情により必要となる嗜好品等の実費については個人負担になります。

7 利用者負担額及びその他の費用の支払い方法について

<p>利用者負担額 その他の費用の 支払い方法につ いて</p>	<p>利用者負担額及びその他の費用について、サービスを利用した月の翌月10日までに利用月分の請求書をお届けします。サービス提供の記録と内容を照合のうえ、請求月の27日までに、下記のいずれかの方法によりお支払い下さい。</p> <p>(ア)現金支払い</p> <p>(イ)利用者指定口座からの自動振替</p> <p>(ウ)事業者指定口座への振り込み</p> <p>お支払いを確認しましたら、必ず領収書をお渡ししますので、保管をお願いします。</p> <p>また、介護給付費等について市町村より給付を受けた場合は、受領通知をお渡ししますので、必ず保管をお願いします。</p>
--	---

※ 利用料、その他の費用の支払いについて、支払い能力があるにもかかわらず支払い期日から3ヶ月以上遅延し、故意に支払いの督促から14日以内にお支払いがない場合には、契約を解約した上で、未払い分をお支払いいただくことがあります。

8 サービスの提供にあたっての留意事項

(1) 市町村の支給決定内容等の確認

サービスの提供に先立って、受給者証に記載された支給量・支給内容・利用者負担上限月額を確認させていただきます。受給者証の住所、支給量などに変更があった場合は速やかに事業者にお知らせください。

(2) 共同生活援助計画の作成

確認した支給決定内容に沿って、利用者及び家族の意向に配慮しながら「共同生活援助計画」を作成します。作成した「共同生活援助計画」については、案の段階で利用者又は家族に内容を説明し、利用者の同意を得た上で成案としますので、ご確認いただくようお願いいたします。

(3) 共同生活援助計画の変更等

「共同生活援助計画」は、利用者等の心身の状況や意向などの変化により、必要に応じて変更することができます。

9 虐待の防止について

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、「障害者虐待の防止、障害者養護者に対する支援等に関する法律（平成23年法律第79号）」を遵守するとともに、下記の対策を講じます。

① 虐待防止に関する責任者を選定しています。

<p>虐待防止に関する責任者</p>	<p>管理者 金野恵美子</p>
--------------------	------------------

- ② 成年後見制度の利用を支援します。
- ③ 苦情解決体制を整備しています。
- ④ 従業者に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。

10 秘密の保持と個人情報の保護について

<p>① 利用者及びその家族に関する秘密の保持について</p>	<p>事業者は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「福祉事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」を遵守し、適切な取り扱いに努めるものとします。</p> <p>○事業者及び事業者の使用する者（以下「従業者」という。）は、サービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。</p> <p>○また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。</p> <p>○事業者は、従業者に業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者でなくなった後においても、その秘密を保持するべき旨を、従業者との雇用契約の内容とします。</p>
<p>② 個人情報の保護について</p>	<p>○事業者は、利用者からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で使用する等、他の障がい福祉サービス事業者等に、利用者の個人情報を提供しません。また利用者の家族の個人情報についても、当該利用者の家族からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議で使用する等、他の福祉サービス事業者等に利用者の家族の個人情報を提供しません。</p> <p>○事業者は、利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物（紙によるもの他、電磁的記録を含む。）については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。</p> <p>○事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正等を行うものとします。（開示に際して複写料等が必要な場合は利用者の負担となります。）</p>

11 緊急時の対応方法について

- ① サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先にも連絡します。
- ② 上記以外の緊急時において、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合に、下記の対応可能時間に連絡を受けた際は、利用者の状態に応じて、必要な対応を行います。

す。

れんらくさき でんわばんごう

たいおうかのうじかん げつ ど

連絡先：電話番号072-286-2260 法人本部(対応可能時間：月～土9：00～16：30)

12 協力医療機関について(歯科診療を含む)

協力医療機関は、治療を必要とする場合に協力を依頼している医療機関です。ただし、優先的な診療・入院治療を保証するものではありません。

医療機関名称	木村医院
医院長名	木村彰男
所在地	大阪府堺市中区大野芝町242-2
電話番号	072-237-5000
診療科	内科、循環器科、皮膚科、アレルギー科

13 事故発生時の対応方法について

利用者に対する共同生活援助の提供により事故が発生した場合は、都道府県、市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

また、利用者に対する共同生活援助の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

保険加入	<p>本事業者は、下記の損害賠償保険に加入しています。</p> <p>保険会社名 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社</p> <p>保険名 介護保険・社会福祉事業者総合保険</p> <p>保障の概要 施設賠償保険</p>
------	---

14 非常災害時の対策

非常時の対応	別に定める消防計画により対応いたします。
平時の訓練	別に定める消防計画に則り、避難訓練を年2回実施します。
防災設備	<ul style="list-style-type: none"> 消火器・防災機能のあるカーテン等 震災に備えての備蓄(食糧・飲料水7日分) その他、携帯ラジオ・懐中電灯等
消防計画	<p>消防署への届出日：令和6年7月1日</p> <p>防災管理者：清雅行</p>
保険加入	本事業者は、下記の損害賠償保険に加入しています。

かいけつ かいぜん けいか けっか ほうこく
 解決・改善までの経過と結果についても報告します。

<p>じぎょうしゃ まどぐち 【事業者の窓口】 しゃかいふくしほうじん まど 社会福祉法人こころの窓 ほうじんほんぶじむきょく あお とり ない 法人本部事務局（青い鳥 内）</p>	<p>しょざいじ おおさかふさかいしひがしくひ きしょうにしまち 所在地 大阪府堺市東区日置荘西町 ちょうばんごう 8丁1番1号 だんわばんごう 電話番号 072-286-2260 ばんごう ファックス番号 072-286-2268 うけつけじかん 受付時間 午前9時～午後4時30分</p>
<p>しちょうそん まどぐち) 【市町村の窓口】 かくくやくしよちいきふくしか 各区役所地域福祉課 じぎょうしょ つうじょう じぎょうじつしちいき ちいき 事業所の通常の事業実施地域の地域 ふくしか 福祉課</p>	<p>さかいしきたく しょざいち しんかなおかちよう 堺市北区 所在地 新金岡町5-1-4 だんわばんごう 電話番号 072-258-6771 ばんごう ファックス番号 072-258-6836 ひがしく しょざいち ひきしょうはらでらまち 東区 所在地 日置荘原寺町195-1 だんわばんごう 電話番号 072-287-8112 ばんごう ファックス番号 072-287-8117 みはらく しょざいち くらやま 美原区 所在地 黒山167-1 だんわばんごう 電話番号 072-363-9316 ばんごう ファックス番号 072-362-0767</p>
<p>していけんしゃ まどぐち 【指定権者の窓口】 さかいし けんこうふくしきょく 堺市 健康福祉局 しょうがいふくしぶ しょうがいふくし さーびすか 障害福祉部 障害福祉サービス課</p>	<p>しょざいじ おおさかふさかいしさいくみなみかわらまち ばんごう 所在地 大阪府堺市堺区南瓦町3番1号 だんわばんごう 電話番号 072-228-7510 ばんごう ファックス番号 072-228-8918 うけつけじかん 受付時間 午前9時～午後5時</p>
<p>こうてきだんたい まどぐち 【公的団体の窓口】 おおさかふしやかいふくしきょうざいかい 大阪府社会福祉協議会 うんえいてきせいかいじんかい 運営適正化委員会 ふくし くれんらくちようせい 「福祉サービス苦情解決委員会」</p>	<p>しょざいじ おおさかしちゅうおうくたにまち 所在地 大阪市中央区谷町7-4-15 おおさかふしやかいふくしかいかん2かい 大阪府社会福祉会館2階 だんわばんごう 電話番号 06-6191-3130 ばんごう ファックス番号 06-6191-5660 うけつけじかん 受付時間 月～金曜日（祝日を除く） ばんごう 午前10時～午後4時</p>

16 心身の状況の把握

していきょうどうせいかつえんじよ ていきょう あ りようしゃ しんしん じょうきょう お かんきょう
 指定共同生活援助の提供に当たっては、利用者の心身の状況、その置かれている環境、
 た ほけんいりよう また ふくし りようじょうきょうとう はあく つと
 他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めるものとします。

17 連絡調整に対する協力

きょうどうせいかつえんじよ じぎょうしゃ していきょうどうせいかつえんじよ りよう しちょうそんまた そうだんしえんじぎょうしゃ
 共同生活援助事業者は、指定共同生活援助の利用について市町村又は相談支援事業者が
 おこな れんらくちようせい かぎ きょうりよく
 行う連絡調整にできる限り協力します。

18 他^たの指定障がい福祉サービ^{していしやう ふくし さーび す}事業者等^{じぎやうしやとう れんけい}との連携

指定共^{していきやうどうせいかつえんじよ}同生活援助^{ていきやう}の提供^{あたり}に当^{しちやうそん}り、市町村^た、他の指定障がい福祉サービ^{していしやう ふくし}事業者及^{ぎやうしやおよ}び保健^{ほけん}医療^{いりやう}サービ^{ふくし}スまたは福祉サービ^{ていきやうしや}スの提供^{みつせつ}者と密接な連携^{れんけい}に努^{つと}めます。

19 サービス提供^{ていきやう きろく}の記録

- ① 指定共^{していきやうどうせいかつえんじよ}同生活援助^{じっし}の実施^{ていきやう ひ}ごとに、そのサービ^{ないやう}スの提供^{じっせきじかんすう}日^{がいぶ}、内容^{りやうがた}、実績^{ばあい}時間数^{およびりやうしやふたんがくと}（外部サ^{ていきやう}ービ^{しゆうりやうじ}ス利用^{りやうしや}型^{かくにん}の場合）及^{きろく}び利用者負担額^{おこない}等を、サービ^{りやうしや}ス提供^{きろく}の終^{おこない}了^{りやうしや}時^{かくにん}に利用者^{おこない}の確認^{りやうしや}を^{かくにん}受^{おこない}けることとします。
- ② 指定共^{していきやうどうせいかつえんじよ}同生活援助^{じっし}の実施^{ていきやうじっせききろくひやう}ごとに、サービ^{きろく}ス提供^{おこない}実績^{りやうしや}記録^{かくにん}票^{おこない}に記録^{りやうしや}を行^{かくにん}い、利用者^{おこない}の確認^{りやうしや}を^{かくにん}受^{おこない}けます。
- ③ これらの記録^{きろく}はサービ^{かんけつ}ス完結^ひの日^{ねんかんぼぞん}から5年間^{りやうしや}保存^{じぎやうしや}し、利用者^{たい}は、事業^{ぼぞん}者^{ぼぞん}に對^{ぼぞん}して保存^{ぼぞん}さ^{ぼぞん}れるサービ^{きろく}ス提供^{えつらんおよ}記録^{ふくしやぶつ}の閲覧^{こうふ}及^{せいきゆう}び複写^{ふくしやとう}物^{ひやう}の交付^{じっぴ}を請^{ふたん}求^{ふたん}することができ^{ふたん}ます。
（複写^{ふくしやとう}等^{ひやう}にかか^{じっぴ}る費用^{ふたん}は実費^{ふたん}を負担^{ふたん}いただきます。）

20 指定共^{していきやうどうせいかつえんじよ}同生活援助^{ないやう}サービ^{みつ}ス内容^{みつ}の見積もり^{みつ}について

契^{けいやく}約^{さい}に際^{りやうしや}して、利用者^{ないやう}のサービ^{おう}ス内容^{みつ}に應^{けいやくしよべっし}じた見積もり^{さくせい}（契^{さくせい}約^{さくせい}書^{さくせい}別^{さくせい}紙^{さくせい}）を作^{さくせい}成^{さくせい}しま^{さくせい}す。

21 事業所^{じぎやうしよ}ご利用^{ごりやう}の際^{さい}にご留^{りゆうい}意^{じこう}いた^{じこう}だ^{じこう}く事^{じこう}項^{じこう}

<p>かんせんしやうたいさく 感 染 症 対 策</p>	<p>じぎやうしよりやうしや とう たしや かんせん しっぺい 事業所利用者^{じぎやうしよりやうしや}がインフルエンザ^{とう}等の他^{たしや}者^{かんせん}に感^{しっぺい}染^{かんせん}する疾^{しっぺい}病^{かんせん}であるこ とを、医^い師^しが診^い断^{しん}した場^ば合^{あい}、医^い師^しの完^い治^{しん}連^{だん}絡^ばがで^いるま^いで事業所^い 利用^いは出^い来^いま^いせん。</p>
<p>せつび きぐ りやう 設 備 ・ 器 具 の 利 用</p>	<p>じぎやうしよない せつび きぐ ほんらい ようほう したが ごりやう 事業所内^{じぎやうしよない}の設^{せつび}備^{きぐ}、器^{きぐ}具^{りやう}は本^{ほん}来^{りやう}の用^は法^{そん}に從^{しょう}ってご利^{ばあい}用^{ばいしやう}くだ^{ばいしやう}さい。こ れに反^{はん}したご利^{はん}用^{りやう}により破^は損^{そん}が生^{しょう}じた場^ば合^{あい}、賠^{ばい}償^{しやう}して^{ばいしやう}いた^{ばいしやう}だ^{ばいしやう}く ことがあ^{ばいしやう}ります。</p>
<p>きちやうひん かんり 貴 重 品 の 管 理</p>	<p>きちやうひん りやうしや せきにん かんり じこ 貴重^{きちやうひん}品^{かんり}は、利^{かんり}用^{りやうしや}者^{きぼう}の責^{せわにんおよ}任^{せわにんおよ}に^{せわにんおよ}お^{せわにんおよ}いて管^{せわにんおよ}理^{せわにんおよ}して^{せわにんおよ}いた^{せわにんおよ}だ^{せわにんおよ}き^{せわにんおよ}ます。自^{せわにんおよ}己^{せわにんおよ} 管^{せわにんおよ}理^{せわにんおよ}の^{せわにんおよ}で^{せわにんおよ}き^{せわにんおよ}な^{せわにんおよ}い^{せわにんおよ}利^{せわにんおよ}用^{せわにんおよ}者^{せわにんおよ}につ^{せわにんおよ}き^{せわにんおよ}ま^{せわにんおよ}し^{せわにんおよ}て^{せわにんおよ}は^{せわにんおよ}希^{せわにんおよ}望^{せわにんおよ}に^{せわにんおよ}よ^{せわにんおよ}り^{せわにんおよ}世^{せわにんおよ}話^{せわにんおよ}人^{せわにんおよ}及^{せわにんおよ}び^{せわにんおよ}バ^{せわにんおよ}ッ^{せわにんおよ} クア^{せわにんおよ}ッ^{せわにんおよ}事^{せわにんおよ}業^{せわにんおよ}所^{せわにんおよ}に^{せわにんおよ}て^{せわにんおよ}管^{せわにんおよ}理^{せわにんおよ}を^{せわにんおよ}致^{せわにんおよ}しま^{せわにんおよ}す。</p>
<p>きつ えん 喫 煙</p>	<p>とう おおさかふけんこうぞうしんけいかく もとづき ぜんめんきんえんせんげんしせつ 当^{とう}ホ^{おおさかふけんこうぞうしんけいかく}ーム^{もとづき}は、大^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}阪^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}府^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}健^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}康^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}増^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}進^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}計^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}画^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}に^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}基^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}づ^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}き、全^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}面^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}禁^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}煙^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}宣^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}言^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}施^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}設^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ}に^{ぜんめんきんえんせんげんしせつ} 登^{きつえん}録^{きつえん}して^{きつえん}いま^{きつえん}すの^{きつえん}で、喫^{きつえん}煙^{きつえん}は^{きつえん}ご^{きつえん}遠^{きつえん}慮^{きつえん}くだ^{きつえん}さい。</p>
<p>しゆうきやうかつどう 宗 教 活 動 せいじかつどう 政 治 活 動 えいりかつどう 営 利 活 動</p>	<p>りやうしや しそう しんこう じゆう た りやうしや たい しゆうきやう 利^{りやうしや}用^{しそう}者^{しんこう}の思^{じゆう}想^{じゆう}、信^た仰^{りやうしや}は自^{たい}由^{しゆうきやう}で^{しゆうきやう}す^{しゆうきやう}が、他^{しゆうきやう}の利^{しゆうきやう}用^{しゆうきやう}者^{しゆうきやう}に對^{しゆうきやう}する宗^{しゆうきやう}教^{しゆうきやう} 活^{かつどう}動^{せいじかつどうおよ}、政^{せいじかつどうおよ}治^{えいりかつどう}活^{えんりよ}動^{えんりよ}及^{えんりよ}び営^{えんりよ}利^{えんりよ}活^{えんりよ}動^{えんりよ}は^{えんりよ}ご^{えんりよ}遠^{えんりよ}慮^{えんりよ}くだ^{えんりよ}さい。</p>

22 サービス提供^{ていきやう}開始^{かいし}可能^{かのう}年月^{ねんがつ}日^び

ていきょうかいし か の う ねんが っ び サービス提供開始が可能な年月日	ねん がつ にち 年 月 日
---	-------------------

2.3 重要事項説明の年月日

じゅうようじこうせつめいしよ ねんが っ び この重要事項説明書の説明年月日	ねん がつ にち 年 月 日
---	-------------------

じょうきないよう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃかいせいかつ そうごうてき しえん ほうりつ もと
上記内容について、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基
していしょうがいふくし じぎょうしょうとう じんいん せつびおよ うんえい かん きじゆん へいせい ねんこうせい
づく指定障害福祉サービスの事業所等の人員、設備及び運営に関する基準」(平成18年厚生
ろうどうしょうれい171ごう だい じょう きてい もと りようしゃ せつめい おこな
労働省令171号)第9条の規定に基づき、利用者に説明を行いました。

じぎょうしゃ 事業者	しよざいち 所在地	さかいしひがしくひ きしょうにしまち ちよう ばん ごう 堺市東区日置荘西町8丁1番1号		
	ほうじんめい 法人名	しゃかいふくしほうじん まど 社会福祉法人 ころの窓		
	だいひょうしゃめい 代表者名	りじちよう 理事長	たなか けんご 田中 研吾	いん 印
	じぎょうしよめい 事業所名	ヴィラージュあゆみ		
	せつめいしゃしめい 説明者氏名	いん 印		

じょうきないよう せつめい じぎょうしゃ たし う
上記内容の説明を事業者から確かに受けました。

りようしゃ 利用者	じゅうしよ 住所	
	しめい 氏名	いん 印

だいにん 代理人	じゅうしよ 住所	
	しめい 氏名	いん 印